

令和元年度文部科学省委託「幼稚園の人材確保支援事業」

「幼稚園の人材確保支援事業調査研究報告書」

全日本私立幼稚園連合会

# 幼稚園ナビ 令和元年度 報告書

## 目次

第1章 調査研究の概要.....	2
1-1.調査研究の内容.....	2
第2章 調査研究内容.....	3
2-1. 調査研究課題に対する具体的実施内容の協議.....	3
第3章 調査分析.....	11
3-1. 調査研究の成果.....	11
3-2. 幼稚園ナビ全園アンケート結果.....	11
3-3. 各種開発した機能の普及・啓発等の取り組み.....	14
3-4. 2020年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（設置者）.....	15
3-5. 2020年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（利用者）.....	16
3-6. 2020年3月末時点の幼稚園ナビに関する実績.....	17
第4章 調査結果から（次年度への課題）.....	18

## 第1章 調査研究の概要

### 1-1.調査研究の内容

全日本私立幼稚園連合会では、幼稚園教諭免許取得者の人材確保に関する問題を解決するために「幼稚園ナビ」という幼稚園業界に特化した新しい総合情報サイト（求人・イベント・お役立ち情報）を立ち上げた。幼稚園ナビは学生にとってメリットのあるアプリを提供し、イベント参加を通じて学生をいち早く幼稚園に興味を持ってもらい、実習から就職までのルートを作成し、就職後も研修履歴管理・免許期限管理など幼稚園業務に職員が普段使いできるアプリケーションである。運用3年目になる今年度は、平成30年度の結果を受けて本年度は**設置者利用率40%達成と利用者にとって魅力的な機能開発**を掲げて、幼稚園ナビ【ウェブサイト・アプリ】の機能を更に充実させるために以下の内容を実施した。

#### 幼稚園ナビ R1年度の取り組み 幼稚園ナビ

1. 加盟園向け全園アンケート
2. 既卒者向け登録フォーム開設  
スカウト機能と免許管理で登録促進
3. スカウト機能公開  
設置者がナビ会員（転職希望者）へ直接メッセージ送信
4. 事務局向け出欠管理アプリ  
出欠チェックのオフライン対応  
ICカード対応
5. 研修機能改良
6. 幼稚園ナビアプリ アップデート  
教職員機能（研修履歴、研修申し込み）  
俯瞰図での研修履歴確認  
スマホタッチで研修受付

図1 幼稚園ナビ R1年度の取り組み

その取組結果を設置者管理画面の利用率改善状況や幼稚園ナビの各種登録数で検証した。

また、幼稚園ナビの利用幼稚園に対して幼稚園ナビの利用に関するアンケートを実施し、幼稚園ナビについての意見・要望を集め、今後の改善に関する情報を収集した。**（回答目標率：50%）**

## 第2章 調査研究内容

以下の研究課題に取り組んだ。

### 2-1. 調査研究課題に対する具体的実施内容の協議

調査研究実行委員会【全日本私立幼稚園連合会、経営研究委員会】にて、幼稚園ナビで実施する以下の内容について説明（開発内容、進捗状況の確認、報告）を行い、仕様の確認、アンケート実施内容の検討・変更等を行った。また、メーリングリストを活用し、反映状況のチェックならびに検証を随時行った。

#### 1) 加盟園向け全園アンケート（メール、FAX、郵送）

これまで幼稚園ナビを利用していなかった加盟園に再度、幼稚園ナビの存在を周知し（ID、PW 付きで FAX 送信）、利用を促すために1分で回答できるアンケートを実施した。また、アンケートでは利用状況把握と共に幼稚園ナビに関する設置者ニーズを集め、今後の運用の参考にする。アンケート実施内容は以下の通りである。アンケート内容は出来るだけ答えやすく回答が集まりやすいように工夫した。

アンケート：幼稚園ナビのご利用状況について

幼稚園ナビを園として利用していますか？  
 はい  いいえ  
「はい」を選択した方は、幼稚園ナビで以下のどの機能を利用していますか？

お知らせ配信  
 求人掲載  
 イベント掲載  
 合同就職説明会  
 研修申込  
 免許管理

幼稚園ナビで職員登録を行われていますか？  
 はい  いいえ  
「いいえ」を選択した方は、その理由を教えてください。

免許管理は必要ないから  
 研修研修は必要ないから  
 PCに詳しくないから  
 その他

幼稚園ナビに欲しい機能やコンテンツがあれば教えてください。

幼稚園ナビに対してご意見があればご記入ください。

回答を送信する

図2 令和元年度実施 幼稚園ナビ利用者アンケート内容

また、出来るだけアンケート回答率を上げるための施策として、以下図3のように回答した幼稚園に問い合わせフォーム機能（インセンティブ）を用意した。

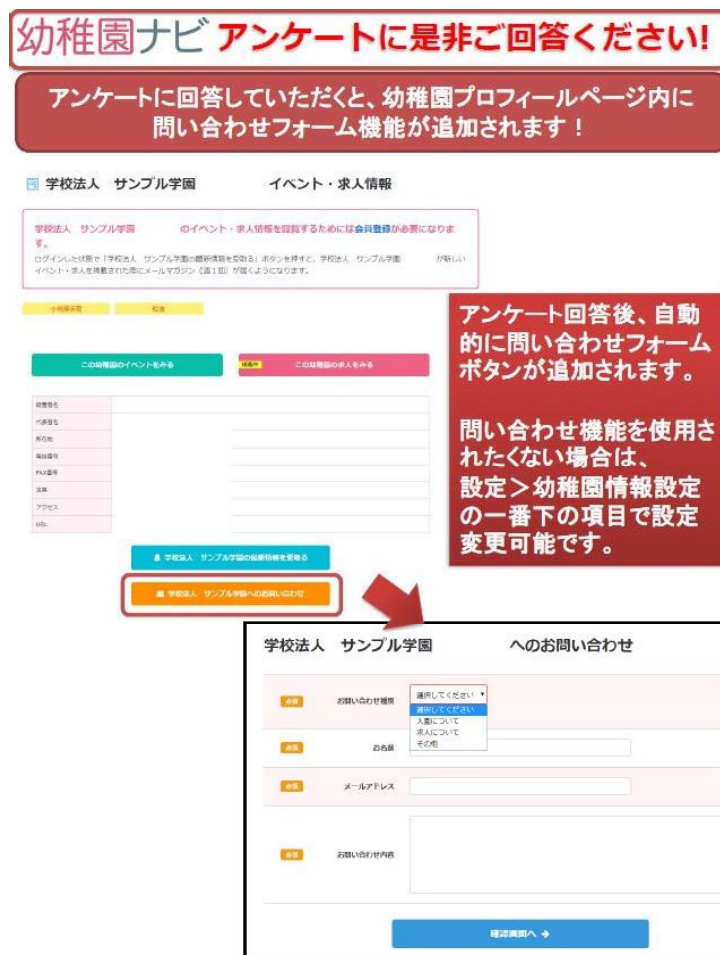


図3 アンケート回答に対する機能追加内容

## 2) 既卒者向け会員登録フォームの用意

幼稚園ナビでの求人マッチング数を上げるために、転職者（既卒者）の登録ハードルを下げて会員数を増やす取り組みとして会員登録フォームの見直しを行った。以下、図4のような登録フォームを用意し、新卒者と区別するようにした。必要最低限の登録内容にとどめ、新卒者の登録では必須にしている**住所や携帯電話番号の登録、SMS 認証が不要**とした。不要にした住所、携帯番号については求人の応募時に追加で入力していただくような流れに変更した。

また、既卒者会員登録を増やすために登録メリットとして、幼稚園ナビを保有している免許の期限管理ツールとして利用する案内を行い、求職状況に応じて幼稚園ナビから追加

の案内ができるような項目を用意した。既卒者会員登録項目の決定については福岡県私立幼稚園振興協会が実施した既卒者向け就職関係のイベント申込フォームで実際に利用できるよう協議・連携を行った。

The image shows a registration form titled '既卒者向け登録フォーム' (Former Graduate Registration Form). On the left, a callout box titled '会員情報入力' (Member Information Input) contains the following text:

今後、求職者登録フォームを新卒者と既卒者に分けます。  
 転職者の登録ハードルを下げて会員数を増やすために、**住所や携帯電話番号の登録、認証が不要**になってます  
 求人への応募時に住所、携帯番号を入力していただきます

The form itself includes fields for: 氏名 (名字), 姓 (漢字), 名 (漢字); 氏名 (ひらがな), 姓 (ひらがな), 名 (ひらがな); メールアドレス (with a confirmation field); パスワード (with a confirmation field); 現在の求職状況 (with radio buttons for '求職中' and '求職中でない'); and a '利用規約' (Terms of Use) section with a '同意する' (I agree) checkbox. A red '確認 →' (Confirm) button is at the bottom.

図4 幼稚園ナビ既卒者会員登録フォーム

### 3) スカウト機能の開発

2) の内容に加えて求人マッチング状況改善の施策としてスカウト機能を開発した。スカウト機能開発には、以下の流れで、幼稚園ナビでの採用増を狙う目的がある。

#### 既卒者向け求人機能活用フロー

- 既卒者向けのイベント等で幼稚園ナビ登録の案内を行っていただく（免許期限管理、免許状更新講習申込が行えます）
- ↓
- 既卒者の会員登録を増やす
- ↓
- 設置者から既卒者会員へ**スカウト機能**でアプローチ
- ↓
- マッチング数を増やして、採用増につなげて頂く

図5 幼稚園ナビでの採用増を狙う流れ

開発したスカウト機能は、求職者が幼稚園ナビに登録した求職情報を閲覧した全国の幼稚園から「うちの幼稚園はどうですか?」といった直接求人応募に関するオファーがメールで届くサービスである。求人掲載は応募者を「待ち」の求人に対して、スカウト機能は幼稚園側からの「攻め」が出来る求人機能になるため、マッチング数改善を狙い、幼稚園の利用率改善につなげる狙いがある。



図6 スカウト機能の流れ

機能開発にあたって、求職者や既卒者が利用してもらいやすいように幼稚園側に公開される個人情報をどの範囲にするか、どのような内容にするかなど工夫した。

公開情報	非公開情報
<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢(年代:10代、20代など)</li> <li>現住所の都道府県</li> <li>自己PR</li> <li>最終学歴</li> <li>希望就業形態</li> <li>希望職種</li> <li>希望勤務地</li> <li>取得資格</li> <li>職務経歴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>氏名</li> <li>生年月日</li> <li>現住所の詳細</li> <li>電話番号</li> <li>メールアドレス</li> </ul>

図7 スカウト機能で開示される情報と開示されない情報

幼稚園側から求職者にアプローチする際は、**1か月に3人**までスカウトに関するメッセージを送れるようにして、直接連絡を取るための方法（携帯番号や住所）は開示しないようになっている。

スカウト一覧 スカウト対象者検索

申込日  ステータス すべて 検索

1件中 1~1件表示

申込日時	回答日時	年齢	性別	卒業年	スカウトメッセージ	ステータス
2020/02/17 17:46	-	20歳	女性	2018年	こんにちは。うちの園に見学しに来てみませんか？ 返信を...	回答待ち
2020/02/17 17:46	2020/02/17 17:54	20歳	女性	2018年	こんにちは。うちの園に見学しに来てみませんか？ 返信を...	承諾

スカウト詳細

現在のスカウト状況： 承諾

ステータス	承諾	回答期限	2020/03/02
申込日時	2020/02/17 17:46	回答日時	2020/02/17 17:54

履歴詳細 | メッセージ一覧 (承諾1件) | メッセージ送信

送信日時	送信者	件名	内容
2020/02/17 17:54	承諾者	スカウトを承諾します	はい、ぜひうかがってお話を聞いてみたいです。
2020/02/17 17:46	サンプル幼稚園2	うちの園に見学しに来てみませんか？	こんにちは。うちの園に見学しに来てみませんか？ 返信をお待ちしております。...

- 対象者の詳細からスカウトメールを送信できます。 **(1か月で3人まで)**

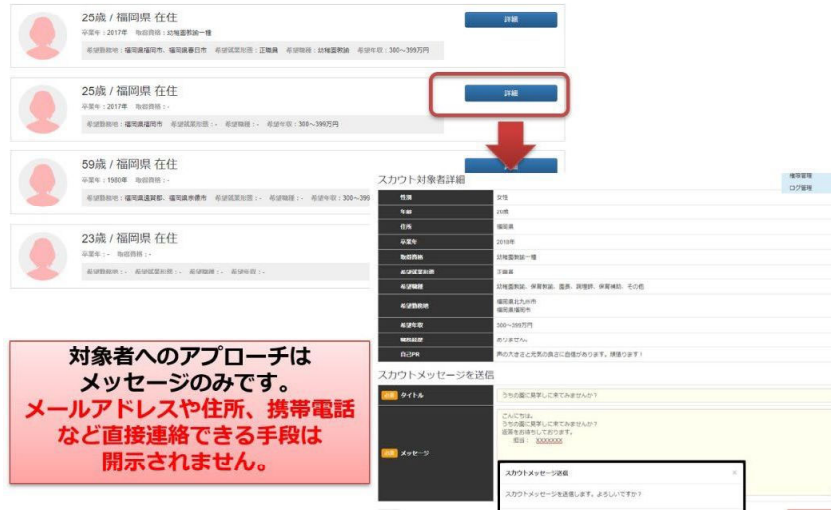


図8 スカウト機能（設置者側）の機能について

#### 4) 事務局向けオフライン対応研修出欠管理アプリ開発

都道府県団体事務局の要望が多かった機能開発として、幼稚園ナビで管理する各種研修の受付をインターネットの繋がっていない会場で行えるオフライン対応研修出欠管理アプリ（図9）を開発し、都道府県団体事務局に提供を始めた。

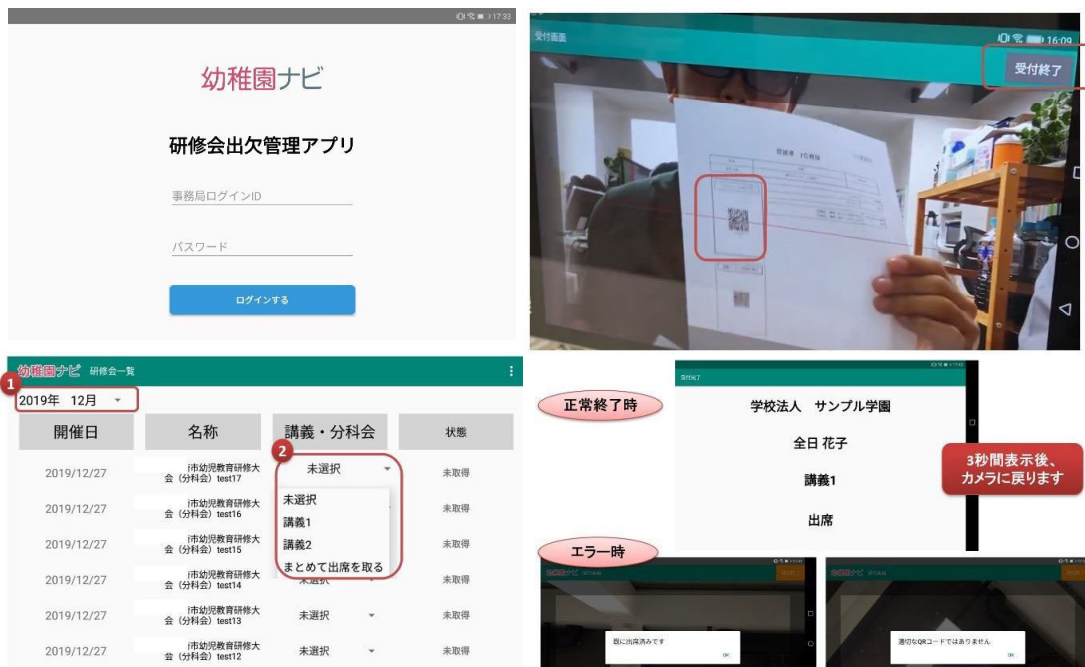


図9 事務局向けオフライン対応研修出欠管理アプリの主要画面



本開発アプリを利用することで、研修に参加者が持参する QR コードをインターネットが使えない環境でも読み取ることができ、幼稚園ナビへの出席状況の反映が可能となる。

開発したアプリは教職員アカウントに紐づいた IC カードでの読み取り機能もサポートしており、将来的には幼稚園ナビアプリを使って登録した IC カードで各種研修の出欠がとれるようになる機能を提供予定である。

### 5) 研修機能改良（職員管理機能、研修機能を強化）

園長が職員の研修履歴を幼稚園ナビ上で一括管理でき、処遇改善や定着支援のアドバイスができるように、各種研修の申込から管理を幼稚園ナビで一元管理できる仕組みを構築した。具体的には以下の図 10 で示すように幼稚園ナビに登録した職員の研修履歴をエクセルに出力できる機能と幼稚園ナビ以外で受講した研修についても登録でき、園長が処遇改善加算の根拠資料として利用できるような流れを作成した。

**職員研修履歴集計** 出力 戻る

年度  集計

6件中 1~6件表示

氏名	開催日	開催団体	研修会	講義・分科会等	講師	研修編成番号	研修時間数	文科省 マネジメント 分野
北九 次郎	2017/10/12	幼稚園ナビサポート事務局	第3回初任者研修会					
北九 次郎	2020/05/01	テスト協会	テスト研修	講義1		A1	0.5	
北九 次郎	2020/05/01	テスト協会	テスト研修	講義2				
全日 花子	2019/10/31	幼稚園ナビサポート事務局	【サンプル】ECEQ公開保育	保育参観	山田 太郎	B2	2.0	
全日 花子	2019/10/31	幼稚園ナビサポート事務局	【サンプル】ECEQ公開保育	分科会	山田 太郎	B2	1.5	
全日 花子	2019/10/31	幼稚園ナビサポート事務局	【サンプル】ECEQ公開保育	全体会	山田 太郎	B2	1.0	

-----

**職員研修履歴（個人管理） 参加実績登録** 戻る

氏名	職歴	性別	生年月日
全日 三郎	園長	男性	1960/02/02

**研修会**

幼稚園ナビを利用せずに開催された研修会について入力してください。（幼稚園ナビを利用した研修会については登録不要です）

必須	種別	<input type="text"/>
必須	名称	<input type="text"/>
	開催日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
	会場	<input style="height: 40px;" type="text"/>
	開催団体名	<input type="text"/>
	実施園名	<input type="text"/>

図 1 0 幼稚園ナビでの職員の研修履歴一元管理機能

職員の研修履歴一元管理機能の提供により、設置者が幼稚園ナビを活用したくなる魅力を増やし、設置者の利用増、および研修履歴管理を行うために教職員登録増につなげていく狙いがある。来年度はこの機能を PR して利用者増を狙っていく予定である。

#### 6) 幼稚園ナビアプリに教職員向けの魅力的な機能を追加

幼稚園ナビアプリに以下の機能を追加する取組を行い、画面設計まで完了した。機能すべては開発が完了できず、来年度に持ち越しになった。

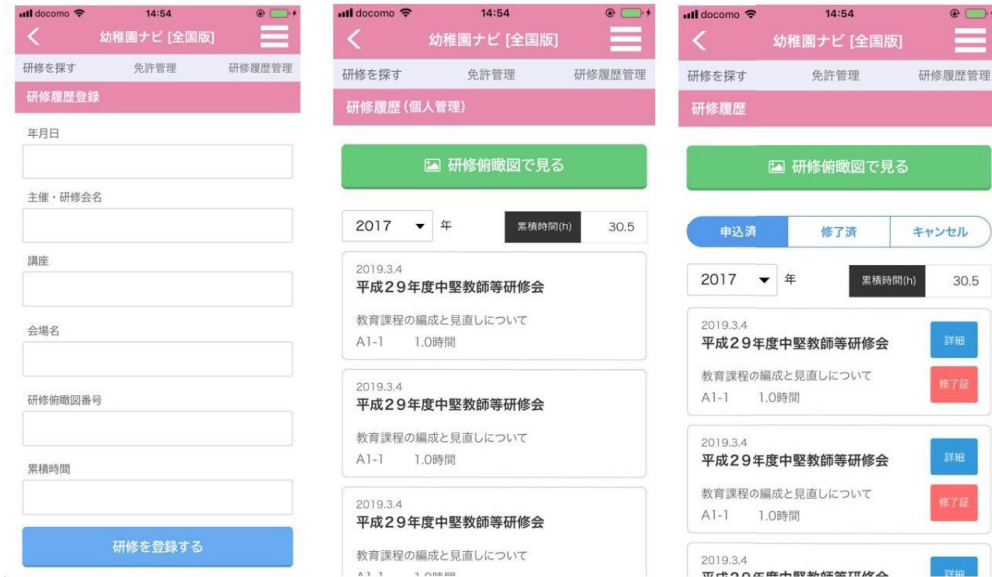
- ・過去の研修履歴の入力を行えるように
- ・各種研修・免許状更新更新講習の申込みが行えるように
- ・研修履歴の可視化（研修履歴、研修俯瞰図をアプリでいつでも確認できるように）

設計した画面一覧を以下図 11 に示す。目玉機能として、過去の研修履歴や研修俯瞰図をアプリ上で見やすく閲覧できるようにし、研修俯瞰図内の研修カテゴリーを過去の受講頻度に応じて5段階の色分け表示して、自分の受講履歴に対して気づきを与え、今後の研修計画の参考にしていただく機能を提供予定である。

#### ● 教職員向けメニューが追加され、アプリから研修申込が可能になります。



- 過去の研修履歴を登録できるようになります（履歴は別画面です）。



- 研修俯瞰図画面ではハンドブック風の管理が可能になります。

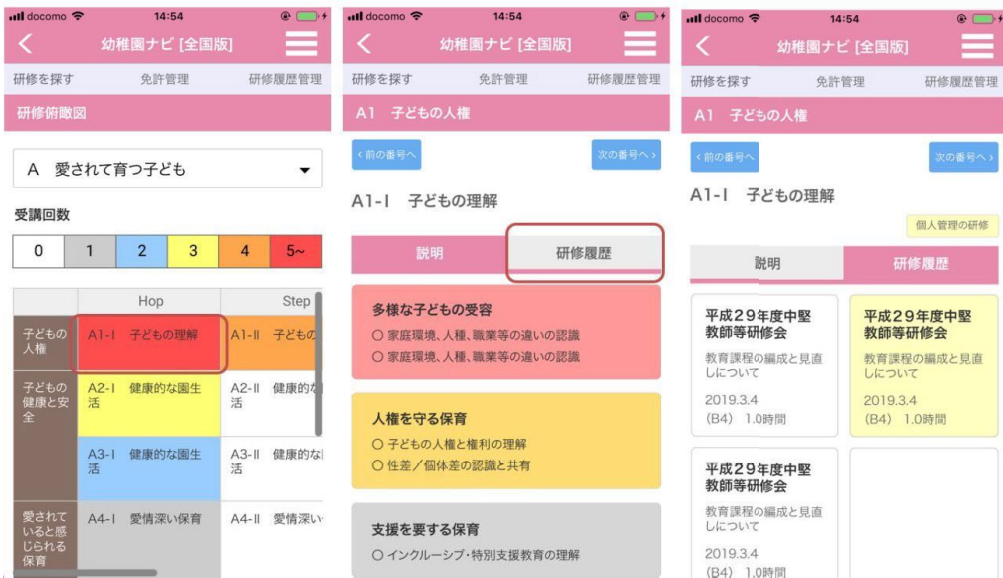


図 1 1 幼稚園ナビアプリの研修履歴管理機能

来年度はこの教職員向けの機能追加をPRすることで幼稚園ナビへの教職員登録を促進し、幼稚園ナビの業界認知度を上げていきたいと考えている。

## 第3章 調査分析

### 3-1. 調査研究の成果

2章で説明した幼稚園ナビの様々な取り組みを行いながら、幼稚園ナビの利用促進のため、以下の県で説明会（合計10回）を実施した。

#### ○2019年実施

- 4/23(火) 広島 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：150園程度
- 5/16(木) 香川 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：20園程度
- 6/13(木) 静岡 設置者園長研修会にて幼稚園ナビ説明 参加幼稚園：150園程度
- 8/5(月) 鳥取 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：50園程度
- 8/9(金) 山口 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：50園程度
- 8/26-27 静岡 幼稚園ナビ説明会を2回開催 参加幼稚園：各100園程度
- 9/6(金) 山口岩国 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：20園程度
- 10/28-29 和歌山 第35回設置者・園長全国研修大会

参加者配布の資料内に幼稚園ナビちらしを封入。会場で幼稚園ナビの質問コーナーを開設。

- 11/12(火) 岡山 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：80園程度

#### ○2020年実施

- 2/3(月) 長崎 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：100園程度

その結果、幼稚園ナビの利用率が2020/4/23時点で **49.8%(2019/4月時点では31%)**と当初の目標であった40%を大きく超えて、1年間で約18.8%の利用率向上を果たした。引き続き利用率向上に向けて周知を行っていく。

### 3-2. 幼稚園ナビ全園アンケート結果

回答率50%を目標に掲げて、調査研究委員会でアンケート内容について精査を行い、出来るだけ回答しやすいように1分程度で回答できる簡単なアンケートとして実施したが、以下の通り目標には程遠い数値でアンケートの難しさを感じる結果となった。この結果には、実施時期が1月末～3月末までとコロナ等の対応や年度末の業務に追われてそれどころではない状況も回答率に影響したのではないかと考えている。

**アンケート回答園数 13% (1,055園 / 7,628園)**

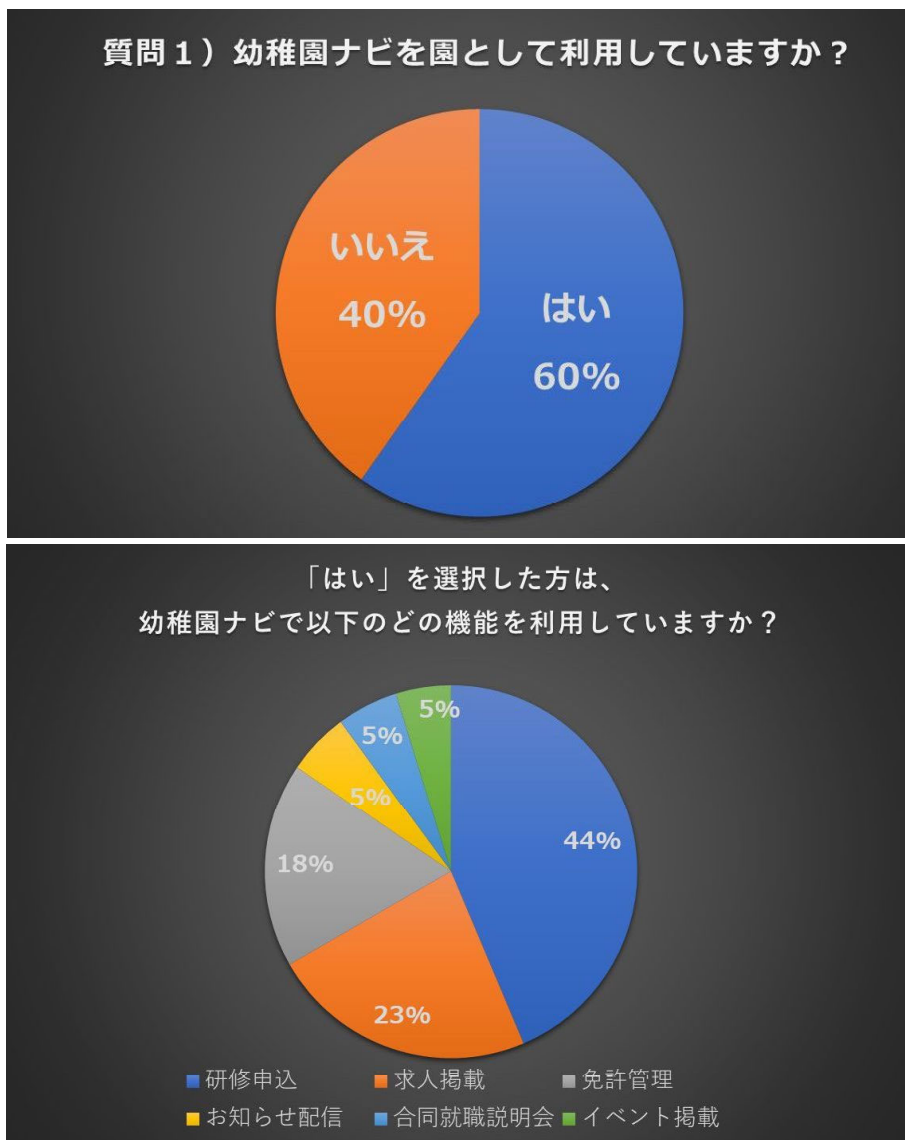
○アンケート呼びかけ方法

- ・メール送信数 3,445 園 (幼稚園ナビ利用中の加盟園はメールで案内)
- ・ FAX 送信数 3,479 園 (幼稚園ナビ非ログイン園の FAX 番号を都道府県団体事務局経由で収集し、アンケートの依頼とログイン情報の 2 枚を送付)
- ・ 郵送 (FAX なし加盟園) 約 50 園

回答率では目標に大きく及ばない結果になったが、このアンケート実施により、アンケート開始前後で設置者の利用率が **45.9%→47.8%に約 2%上昇**という結果が得られたので、アンケート実施自体は無駄ではなかったと考えている。

○アンケート結果について

アンケート結果(回答数 1,055 園)は以下図 1 2 の通りであった。



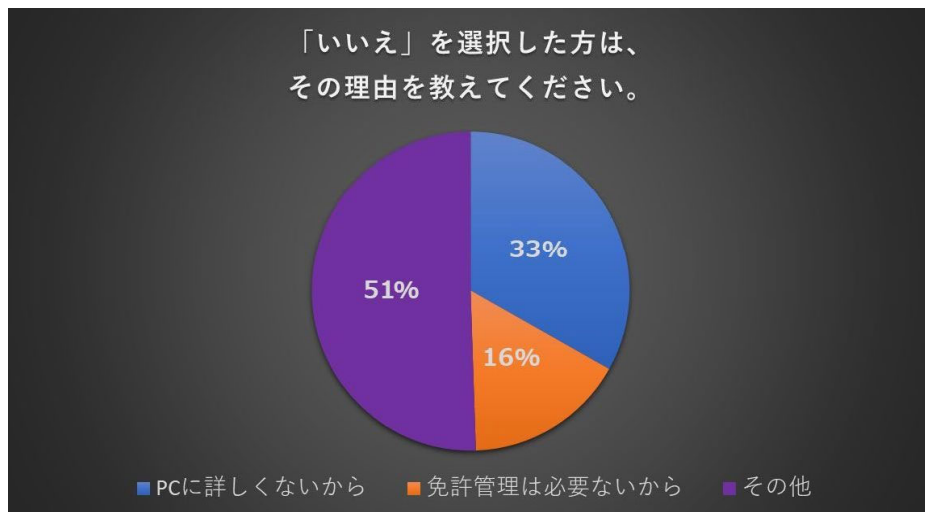
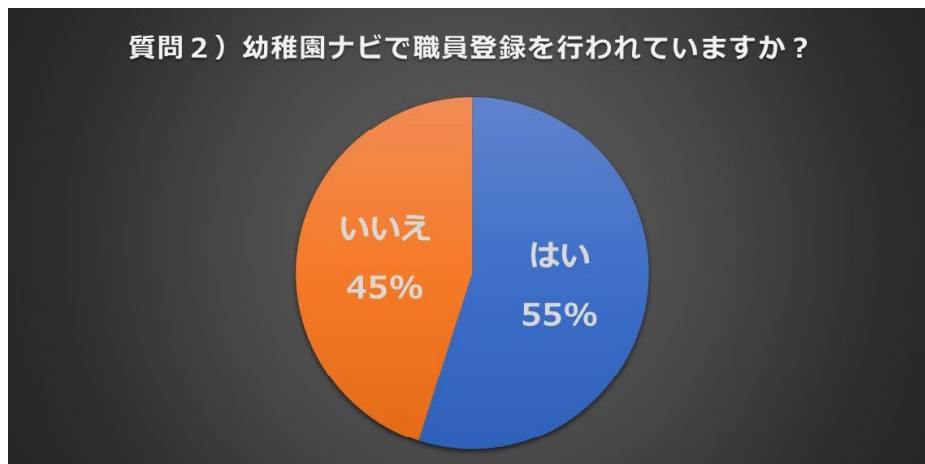
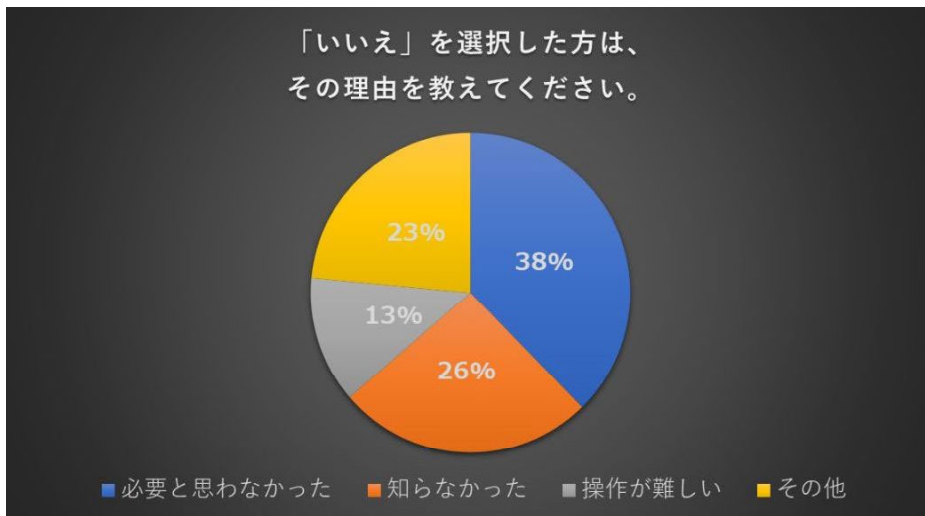


図 1 2 幼稚園ナビ 全園アンケート結果

アンケート結果を見ると、思ったよりも厳しい結果であった。アンケートに回答いただいた幼稚園様であれば80%程度はご利用頂けていると思っていたが、60%にとどまり、利用しない理由が「必要と思わなかった」という意見が多かったので幼稚園ナビのコンテンツや機能について検討の必要がある結果だった。職員登録については、結果は予想に近い結果ではあったが、利用しない理由としてPCに詳しくない、免許管理が必要ない、免許状更新講習の申込以外に必要性を感じないなど教職員様の利用については、改めて操作を分かりやすくすること、幼稚園ナビの魅力を増やすことなど課題が見つかる結果だった。

その他、幼稚園ナビへの意見・要望について以下のようなコメントを頂いたので、大変貴重な意見として今後の開発の参考や対策に役立てていきたいと考えている。

- ・周知が不足しているのでPRを強化して欲しい
- ・高校生～大学生～資格保有者へ広くアピールして欲しい
- ・採用について強化して頂きたいです。
- ・Facebook、instagramなどのSNSとの連携機能
- ・Youtubeなどの動画連携機能
- ・免許更新に必要な単位を取得できる、動画によるオンライン講座など。
- ・養成校を通して学生さんなどにサイトがあることを周知徹底してほしい。
- ・学生が気軽に申し込める自主実習申請フォーム
- ・幼稚園ナビから誘導されて来たという学生はいない。幼稚園ナビの認知度がどの程度かよくわからない。
- ・学生さん、既卒者の方への周知もお願いしたい。
- ・求人情報のオープン化（設定で登録者のみの閲覧か誰でも閲覧できるか選べる）
- ・幼稚園ナビ自体の告知（幼稚園、養成校や就職、行政、各関係機関等）
- ・大学、短大の先生と話す機会があったが、幼稚園ナビを認識していなかった。  
学生が個人で情報を取るには限界があると思うので、学校への周知をお願いしたい。

### 3-3. 各種開発した機能の普及・啓発等の取り組み

開発した機能の案内・操作方法の連絡のため運用マニュアル等を揃え、各都道府県団体事務局の事務局員を招集し、2020/2/20(木)に開発した機能に関する操作説明会および意見交換を行った。

- ・機能運用マニュアルの作成
- ・全国の代表者を集めての説明会の実施

今年度行ったアップデート内容はぜひ積極的に利用したいという都道府県団体事務局の意見が多く、まだ加盟園の利用が進んでいない都道府県団体事務局からも利用について前向きな話を多数伺えたことから各種機能の開発は成功だったと考える。

### 3-4. 2020年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（設置者）

2020年4月23日時点の設置者の各都道府県別の利用状況を以下図13に示す。プロフィール更新率の列が設置者の利用率を示す数値である。

幼稚園ナビ 都道府県別入力状況 2020/4/23時点												
No.	都道府県名	園数	ログイン園数	ログイン率	プロフィール更新園数	プロフィール更新率	掲載イベント数	掲載求人数	会員登録者数	イベントエンドリー者数	求人応募者数	職員登録数
	総数	7822	4595	60.3%	3794	49.8%	10	1443	5117	59	42	32851
1	北海道	504	302	59.90%	258	51.20%	0	38	67	0	0	3139
2	青森県	94	42	44.70%	24	25.50%	0	7	5	0	0	8
3	岩手県	75	44	58.70%	44	58.70%	0	11	20	0	0	56
4	宮城県	165	75	45.50%	58	35.20%	0	20	46	0	1	2
5	秋田県	63	22	34.90%	12	19.00%	0	3	9	0	0	12
6	山形県	82	55	67.10%	44	53.70%	0	10	15	0	0	693
7	福島県	134	29	21.60%	21	15.70%	0	7	19	0	0	41
8	茨城県	188	64	34.00%	47	25.00%	0	19	29	0	0	302
9	栃木県	187	46	24.60%	30	16.00%	2	12	28	0	0	11
10	群馬県	118	76	64.40%	68	57.60%	1	52	156	0	1	45
11	埼玉県	525	211	40.20%	184	35.00%	0	82	161	0	5	82
12	千葉県	346	94	27.20%	62	17.90%	0	47	123	0	1	12
13	東京都	797	311	39.00%	234	29.40%	3	165	293	1	9	88
14	神奈川県	600	546	91.00%	499	83.20%	3	163	499	6	8	7895
15	新潟県	105	77	73.30%	65	61.90%	0	14	49	1	1	477
16	富山県	50	49	98.00%	47	94.00%	0	13	21	0	0	613
17	石川県	56	53	94.60%	38	67.90%	0	14	77	0	1	603
18	福井県	31	26	83.90%	26	83.90%	0	16	18	0	0	381
19	山梨県	57	30	52.60%	23	40.40%	0	5	11	0	0	37
20	長野県	99	82	82.80%	73	73.70%	0	5	39	0	0	832
21	岐阜県	98	66	67.30%	66	67.30%	0	25	96	0	1	2
22	静岡県	239	235	98.30%	235	98.30%	0	98	379	6	1	3719
23	愛知県	417	101	24.20%	68	16.30%	0	24	98	0	0	17
24	三重県	60	31	51.70%	22	36.70%	0	10	30	1	0	8
25	滋賀県	18	8	44.40%	5	27.80%	0	1	12	0	0	13
26	京都府	152	142	93.40%	124	81.60%	0	34	109	0	2	1662
27	大阪府	418	246	58.90%	189	45.20%	0	87	197	0	2	175
28	兵庫県	229	123	53.70%	99	43.20%	0	46	189	1	3	40
29	奈良県	43	29	67.40%	21	48.80%	0	2	25	0	0	89
30	和歌山県	36	34	94.40%	33	91.70%	0	11	16	0	1	411
31	鳥取県	27	25	92.60%	18	66.70%	0	6	5	0	0	252
32	島根県	10	10	100.00%	9	90.00%	0	0	5	0	0	71
33	岡山県	36	36	100.00%	35	97.20%	0	4	51	0	0	593
34	広島県	207	195	94.20%	171	82.60%	0	35	130	2	1	2229
35	山口県	126	93	73.80%	79	62.70%	0	17	37	0	0	1006
36	徳島県	10	10	100.00%	10	100.00%	0	8	11	0	0	161
37	香川県	36	36	100.00%	36	100.00%	0	16	25	0	1	553
38	愛媛県	94	89	94.70%	83	88.30%	1	27	103	1	0	975
39	高知県	27	27	100.00%	22	81.50%	0	4	13	0	0	387
40	福岡県	409	353	86.30%	198	48.40%	0	125	1123	35	1	2429
41	佐賀県	84	23	27.40%	12	14.30%	0	3	42	0	0	7
42	長崎県	114	104	91.20%	99	86.80%	0	12	43	1	0	485
43	熊本県	107	66	61.70%	56	52.30%	0	42	155	1	1	257
44	大分県	69	34	49.30%	22	31.90%	0	5	20	0	0	49
45	宮崎県	107	89	83.20%	80	74.80%	0	41	98	0	0	21
46	鹿児島県	147	140	95.20%	136	92.50%	0	50	408	3	1	1910
47	沖縄県	26	16	61.50%	9	34.60%	0	7	12	0	0	1

図13 幼稚園ナビの都道府県別利用状況（設置者）



### 3-5. 2020年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（利用者）

幼稚園ナビの2020年3月末時点の利用者アクセス解析結果を以下図1-4に示す。

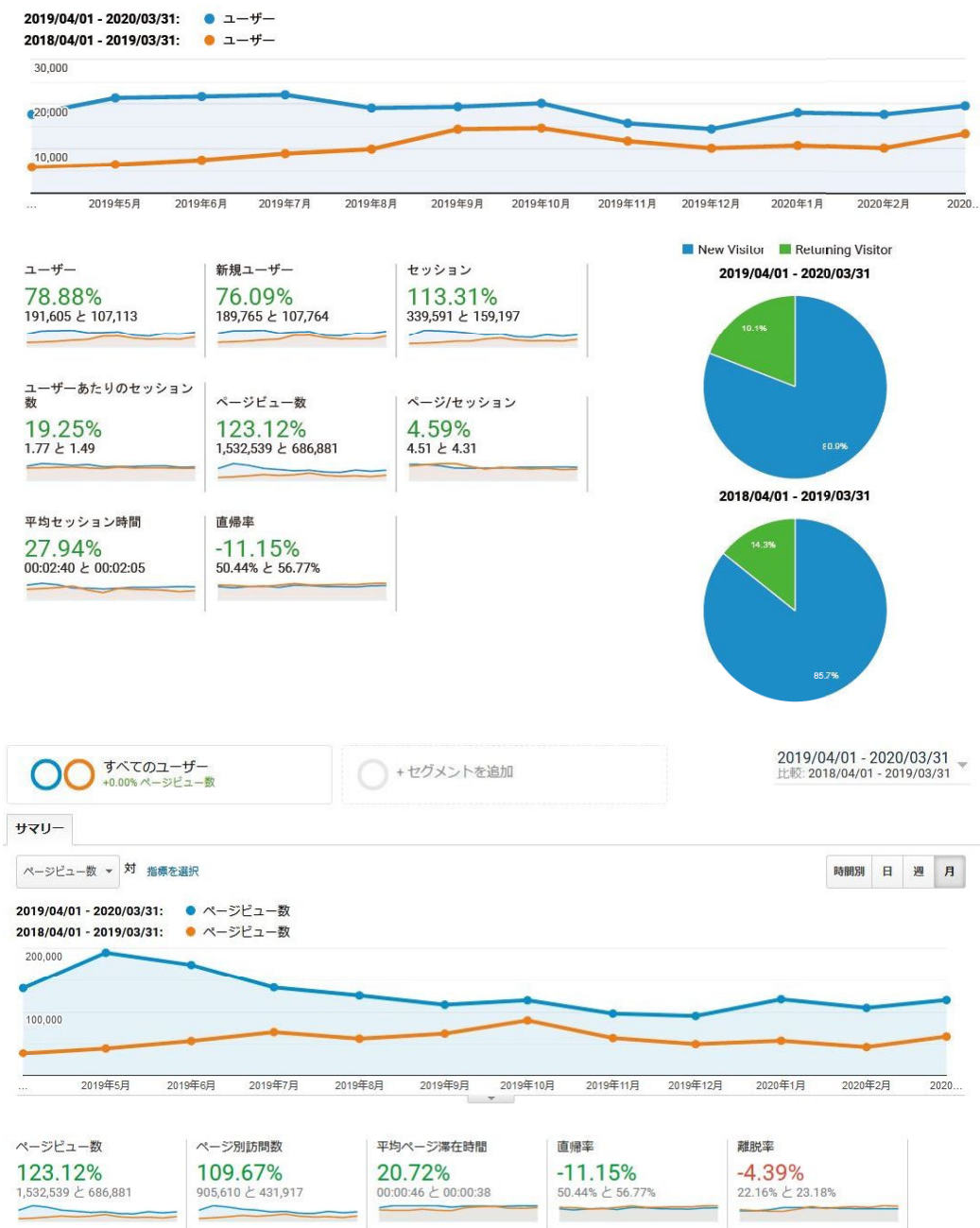


図1-4 令和元年度の幼稚園ナビの利用状況（利用者）

図14のアクセス結果を一言でいうと、幼稚園ナビに2019/4～2020/3月末の1年間で、約19万人の方が訪れて、1ユーザあたり1回の訪問で4.5ページ程度の閲覧、約2:40分間の滞在時間という結果が得られた。来訪者で言えば単純計算で1日約600人が訪問するようなサイトにはなっており、昨年度と比べてどの数値も増加している結果となった。次年度に予定している教職員向けの機能を追加していけば、求職者（学生）に加えて、現役の教職員も活用できる幼稚園業界になくてはならない魅力的なサイトになっていくことは間違いないので、今後も利用者を増やすためにいろいろな施策を打っていきたいと考えている。

### 3-6. 2020年3月末時点の幼稚園ナビに関する実績

各種研究課題に取り組んだ結果、以下の図15に示すように幼稚園ナビの利用率に関する数値が昨年度末と比較してどの数字でも大きく倍増し、目標で掲げていた数字は全て達成することが出来た。いろいろな取り組みが功を奏した結果だといえるが、幼稚園ナビの利用促進や本プロジェクトの運営に大変ご尽力を頂いている全国の都道府県団体事務局様や全国の研究委員の皆様に感謝したい。

幼稚園ナビの現状		幼稚園ナビ	
項目	実績数(2020/3/9時点)	昨年度末実績	変化率
設置者利用率	<b>47.8%</b> 3,645/7,628園	31%	<b>16.8% ↑</b>
掲載求人数	<b>3,481</b> 件 うち ハローワーク求人2,002件	2,750件	<b>1.4倍 ↑</b>
合同就職説明会運営数	<b>33</b> 件 H31.4～R2.3開催のもの	5件	<b>6.6倍 ↑</b>
求職者会員登録数	<b>4,813</b> 名 新卒者数3,000名 転職者数1,810名	3,000名	<b>1.6倍 ↑</b>
求人応募者数 ※1	<b>41</b> 名 新卒者数 2名 転職者数 39名	27名	<b>1.5倍 ↑</b>
研修運営数	<b>394</b> 件 H31.4～R2.3開催のもの	16件	<b>24.6倍 ↑</b>
教職員登録数	<b>29,737</b> 名	5,138名	<b>5.78倍 ↑</b>
アプリDL数	<b>3,815</b> iOS 3,265 Android 550	1,651	<b>2.31倍 ↑</b>

※1 幼稚園ナビ運営開始からの累計の数

図15 幼稚園ナビの現状（実績数値）

## 第4章 調査結果から（次年度への課題）

今回の調査を終えて、幼稚園ナビに様々な魅力的な機能を開発できたことは今後の幼稚園ナビ運用に非常に効果的に作用すると考えている。

また、全園アンケートの結果から設置者のみなさまは幼稚園ナビに対して大きな期待をもって頂いていることを再認識できたので、本プロジェクトの継続的な安定稼働および幼稚園ナビを幼稚園業界になくてはならないインフラサービスに育てていけるように運営を続けていきたい。

### ■今後の課題について

今年度を引き続きにはなるが課題は以下の通りであり、コロナで説明会の実施が難しく当初の予定通り進められない状況ではあるが改善できるように引き続き取り組んでいく。

- ・設置者の更なる利用率向上
- ・求人マッチング成約数の増加（まず既卒者会員数を増やす）
- ・幼稚園ナビアプリの利用率向上

最後に、これまでの幼稚園ナビに関する実施内容を図16に示す。毎年発生した課題に対して、次年度の目標設定・計画を立て、その内容をしっかり取り組んだ結果が成果として確実に現れていると考えている。また追加で機能開発を行なった内容（合同就職説明会、研修機能、職員管理機能等）も着実に効果を上げており、幼稚園ナビ3年目にして幼稚園業界に定着してきていると実感している。

幼稚園ナビ実施内容		幼稚園ナビ	
年度	実施内容、計画	成果	課題
H29年度	<b>○目標：システム開発</b> 幼稚園ナビシステム構築 アプリ開発 主要機能：求人、イベント、お役立ち情報	・システム構築が出来たこと ・都道府県団体事務局や設置者に告知出来たこと	・設置者利用率が低い ・掲載求人数が少ない ・会員数が少ない
H30年度	<b>○目標：会員数3,000名達成</b> <b>→会員数増加の仕組みづくり</b> ○実施内容 合同就職説明会機能開発	・会員数は目標達成 ・合同就職説明会5件の実施で約600名の新卒者会員増	・設置者利用率が伸びない
H31年度	<b>○目標：設置者利用率40%</b> <b>→利用者にとって魅力的な機能開発</b> ○実施内容 ・各都道府県で説明会実施 ・既卒者向け機能開発 ・スカウト機能、既卒者会員フォーム作成 ・事務局向け欠管理アプリ開発 ・研修機能改良 ・加盟園向け全園アンケート	・目標達成 設置者利用率48%達成（約17%の大幅増） ・全国の都道府県団体事務局が免許状更新講習と研修運営開始し、現役教職員3万名利用の業界インフラサービスに拡大	・設置者利用率の更なる改善 ・求人マッチング数が増えない （まず既卒者会員数を増やす）
R2年度	<b>○目標：設置者利用率55%</b> <b>マッチング数向上、アプリDL数向上</b> <b>→広報の仕組みづくり</b> ・各都道府県で説明会実施 ・スカウト機能リリース ・幼稚園ナビアプリアップデート ・求人、イベント機能改良 ・SNS連携機能開発		

図16 これまでの幼稚園ナビに関する実施内容と今後の予定